

試験当日の心構え

「有備無憂」、心の余裕を持って試験に臨めるように、次のことに目を通しておいて下さい。

1. 試験場まで

- (1) 朝寝坊をしないように、前日は早目に就寝しましょう。
- (2) 「頭」の機能がベストになるのは、起床後3時間ぐらいといわれます。
試験開始時刻から時間を逆算して起きましょう。
- (3) 前日の夕食や朝食は消化がよいものを取りましょう。ただし、特別な食事はしない。
- (4) 落ち着いて用便をすませ、持ち物を再点検し、ゆとりをもって出かけましょう。
- (5) 余裕を持って（集合時刻より30分前）試験場へ到着できるようにしましょう。
- (6) 遅刻の原因となるので、自動車の利用は控えましょう。
- (7) 友達とはできるだけ受験場で待ち合わせましょう。途中で待合せをしている場合、待合せの時間を過ぎて来ないときは、先に行きましょう。

2. 受験場で

- (1) 掲示物や先生、係の人の指示に従いましょう。
 - 掲示物には必ず目を通し、連絡や諸注意をもらさないようにしましょう。
 - 自分の教室、トイレ、建物の位置を頭に覚えておきましょう。
 - 万一、試験の途中で気分が悪くなったら、先生や係の人に申し出て、指示をあおぎましょう。
- (2) 心を落ち着けて試験に臨みましょう。
 - 問題用紙が配布されるまでも、静かに待ちましょう。
 - 手の平をこすったりすると、緊張がやわらいだりします。軽いウォーミングアップをしましょう。
- (3) 問題用紙が配られたら、注意事項をよくよみ、監督の先生の指示に従いましょう。
- (4) 解答用紙には、一番最初に受験番号または氏名を書きましょう。
- (5) 各時間とも、時間の配分をよく考えて、手順よく解答していきましょう。
 - まず、問題全体に目を通し、時間配分を立てましょう。
問題の数、内容、得意な問題・不得意な問題などを見て、時間配分を決めましょう。
 - やさしい問題、得意な問題から手をつけ、難問は後回しにしましょう。
やさしそうな問題でも、それに手間取るときは、一問にこだわらずに、次の問題へ進みましょう。
 - 時々時計を見て、時間を考えて、進みましょう、一つの問題にあまり多くの時間を費やすことは得策ではありません。
 - 最後の5～10分は、答案の点検をしましょう。完全なつもりでも、意外と間違い

があるものです。点がとれるものは確実にしておくことが大切です。

○ケアレスミスが命取りになることがあります。問題の読み間違い、勘違い、早とちりをしないように細心の注意を払いましょう。

○入試で満点をとろうなんて考えないようにしましょう。満点でなくても、合格点にとればよいのですから、自分に妙なプレッシャーをかけないようにしましょう。

(6) 休憩時間には、終わったテストのことを考えないようにしましょう。

○次の科目のテストに最善を尽くすためにも、友達と答え合わせをしたりするのは禁物です。

○前の科目のテストが思うようにできなくても、次の科目のテストで頑張ろうというだけの粘りや余裕が必要です。

(7) 試験が終了したら、すぐに家に帰るようにしましょう。

3. 万一、次のようなことになってしまったら

(1) もし、遅刻をしたら、(遅れてもあきらめないこと)

私学受験者……受験校の係の先生に申し出て指示を受けましょう。連絡がつかないときは附中に電話しましょう。

附高受験者……附中に連絡し、指示を受ける。

(2) もし、受験票を忘れたら、すぐ受験校の係の先生に申し出ましょう。受験校に向かう途中で気がついた場合でも、遅刻や、事故の原因になりますので、取りに帰らないようにしましょう。(受験票は合格後も必要です。)

(3) もし、受験番号や氏名を書き忘れたら、すぐ受験校の先生に申し出ましょう。

(4) もし、突発的な病気や事故で、当日試験場へいけなくなった場合。

○事前にわかっている場合は、早く担任に連絡をして、指示を仰いで下さい。診断書や証明書が必要な場合があります。

○試験当日になってからの場合、すぐ中学校へ連絡して下さい。待機している学年の先生に、説明し、指示を仰いで下さい。中学校から受験先の高校へすぐ連絡します。

4. 合格発表について

心配だからといって、受験校に電話をかけて、合否の問い合わせをしたりしないように。

〈受験校での掲示等による発表のとき〉

○本人または保護者が必ず見に行き、注意書き等もよく読んでくる。

当日合格者招集する学校があります。

○発表の結果を至急、附中担任まで電話で連絡すること

(*11日発表の学校は12日の登校時に報告する。郵送の場合も同様)。

〈郵送で発表のとき〉*12,13日発表の学校についてのみ

○授業中でもよいので、ただちに家の人に、附中担任まで電話で連絡してもらう。

担任から本人にすぐ連絡します。 ※期日までに、入学の諸手続きを忘れないこと。

入試直前チェックリスト

受験に必要な持ち物や服装などの準備や点検はできましたか。受験校の「受験の心得」をもう一度読んで、必要なものや集合時刻などを再確認し、それが完備したら、「完備欄」に○印をつけましょう。

《持ち物についてのチェック》

《服装などについてのチェック》

項目	注意すること	必要	完備
1. 受験票	受験番号を確認		
2. 受験案内 受験でもらったプリント	所在地、受験上の 注意事項を確認		
3. 筆記用具	H BかBを準備 シャーペン以外に鉛筆も		
4. 消しゴム	良質のものを2個 は準備する		
5. 作図用具	直定規準備		
6. 鉛筆削り	コンパスの芯も		
7. 下敷き (使用禁止の学校も)	無地のものを準備		
8. 弁当、箸 水筒	消化のよいものを		
9. 時計	計算や辞書機能付 きの時計は不可		
10. 交通費	額は少し多めに 小銭を用意する		
11. 上履き	学校で履いている もの		
12. 下履き入れ	スーパーの袋などで よい		
13. 生徒手帳	緊急連絡先などを メモしておく		
14. ハンカチ チリ紙	2枚くらい用意 風邪がみの人はマスクなども		
15. 参考書	使いなれたもの 直前用		
16. カバン	記名忘れず		
17. 雨具	一応準備をして おく		
18. 防寒具	カイロ 手袋		
19. 携帯電話	持込み禁止が原則		

項目	チェック
①制服はきちんとしているか	
②カラー、ネクタイ、胸章、 靴下もそろっているか	
③校章、ボタン、ホックは ついているか	
④髪型はきちんとしているか	
⑤爪はきれいに切っているか	
⑥上靴はきれいか	

《試験場についてのメモ》

①試験会場
②所在地
③電話番号
④交通機関（11日は祝日です。発着時刻等に 注意すること）
⑤片道所要時間
⑥交通費
⑦集合時刻
⑧自宅出発時間

附中 ☎ 072-761-8690

2月10日に受験しない人は…

○9時に3-A教室に登校。11時まで自習します。各自、勉強道具を持ってくること。

附高受験者へ

○2月10日(月)は、午前8時00分、食堂前に学級別、受験番号順(男女分かれて)に集合。※勝手に附高に入らないこと。雨天時は別途指示します。

11日(祝)は、附中での集合はなし。各自で直接、附高教室に入る。

(シャッターは開けません。附中内は立ち入り禁止です)。

《MEMO》